

# 文化教室活性化座談会を開催!

県内の各公民館には、様々な文化活動等の教室があり、自主的な生涯学習活動が行われていますが、「新しい人がなかなか入ってこない」「若い人が少ない」など、教室運営についての悩みをよく耳にするようになりました。

そんな中、北栄町中央公民館では、課題解決を図るために座談会を開催したと聞き、公民館の方にお話をうかがいました。

## 座談会を開催した目的は何ですか?

北栄町中央公民館では、舞踏・歌唱などの芸能活動が15団体、絵画・工芸・書道などの創作活動が30団体、その他10団体が、多彩な活動を展開していますが、会員の高齢化や会員数の減少という課題に直面している教室も少なくありません。

このため、各教室の課題を再認識し、他の教室とも意見交換をしながら解決を図ろうと、各教室の代表者やメンバーに集まっていただき、今年の7月に「文化教室活性化座談会」を開催しました。進行役は、地域文化活動研修会等で司会経験がある、アール・ツーエージェンシーの高本徳子氏にお願いしました。

## 座談会では、どのようなことを話し合われましたか?

各教室の活動紹介の後にグループに分かれ、テーマ①～テーマ③について話し合いをしました。活発な意見交換がなされ、次のような意見が出ました。

### テーマ① 活動の面白さ、楽しみ

- ・仲間との交流や会話が楽しい!
- ・福祉施設等を訪問した際に、入所者の笑顔が活力となっている。
- ・創った作品を自宅に持ち帰ると、家の中も華やかになるし、家族と話題を共有することができる。
- ・子ども会や自治会で30年以上指導をしてきたという自負がある。
- ・練習の成果を舞台上で発表する喜びがある。
- ・全国大会の舞台を目指すなど、向上心が生まれた。
- ・仲間を思いやり合いながら、技術向上ができる。
- ・通常の活動以外に、仲間と交流ができる。など



みんなで意見を出し合いました

### テーマ② 活動するうえで、困っていること

- ・体験教室は、新規会員の入会につながるが、会員が高齢化し、運営が難しい。
- ・町の合併により、公民館まで遠くなってしまった。
- ・教室が公民館の2階にあるため、階段を上るのが大変。
- ・活動のための資材準備の費用負担が大きい。
- ・地域の若い人が、日本の伝統文化を敬遠しがち。
- ・指導者が不足している。
- ・教室の人数が減少し、存続が困難。など

### テーマ③ 課題解決のためのアイデアや今後取り組みたいこと

- ・広報誌で活動の魅力をアピールする。
- ・展示会と体験教室を同時に開催することによって、展示を鑑賞して興味を持った未経験者に会員として仲間に入ってもらう。
- ・高校の部活動経験者を勧誘する。
- ・他の教室と共に小学校の課外授業へ指導者として訪問。
- ・絵画と陶芸の絵付けなど、他の教室とのコラボをする。など



各グループで話し合った意見を発表し、みんなで共有しました

## 座談会を開催した感想、今後の展開を教えてください。

今回、初めて座談会に取り組んだところ、他のグループと話し合うことによって、改めて自分たちの活動に前向きになった方も多かった様子で、他分野との交流やコラボに期待する声が各グループから聞こえてきました。情報交換の効果を感じていただくことができました。また、行政サービスについて具体的な要望の声も上がりました。

今後も話し合いを継続しながら、アイデアの実現に向けて、具体的に話し合える仕組みを作っていきたいです。

(北栄町中央公民館 担当: 山本<sup>やまもと</sup>)